

地域	神奈川県 相模原市	認定日	平成21年11月20日	通巻番号	3 - 21 - 071
----	-----------	-----	-------------	------	--------------

新規用途開拓による地域農産物の需要拡大、ブランド向上

## ワイン粕等粉末の飼料にてのブランド豚『新フジザクラポーク』の育成・販売及びワイン粕等粉末によるエコフィード飼料とワイン粕等乾燥システムの開発・販売

ワイン粕等乾燥システムの開発とワイン粕等粉末飼料によるブランド豚『新フジザクラポーク』の育成・販売等を行う。

### ➤ 連携体

農林漁業者

フジザクラポーク生産組合（農業）

ワイン粕粉末等の安価なエコフィード飼料を給与し、山梨県産、安全・安心、美味しい『新フジザクラポーク』の育成を行い、販路開拓も担う。

中小企業者

(株)共立（製造業）

ワイン粕等乾燥システムの確立とエコフィード飼料の開発・販売を目指す。

連携参加者

山梨県畜産試験場（農業）、山梨県ワイン酒造協同組合（飲料・たばこ・飼料製造業）、(株)やまと（飲食料品小売業）、鈴健興業（株）（廃棄物処理業）

豚肉の評価技術、分析技術、ワイン搾り粕の提供、果物粕等の提供、乾燥システム設置場所の提供等により連携事業を支援する。

サポート機関等

(社)首都圏産業活性化協会(TAMA協会)、山梨県(商工労働部、農政部)、西武信用金庫、神奈川県中小企業団体中央会、地域活性化支援事務局

### ➤ 連携の経緯

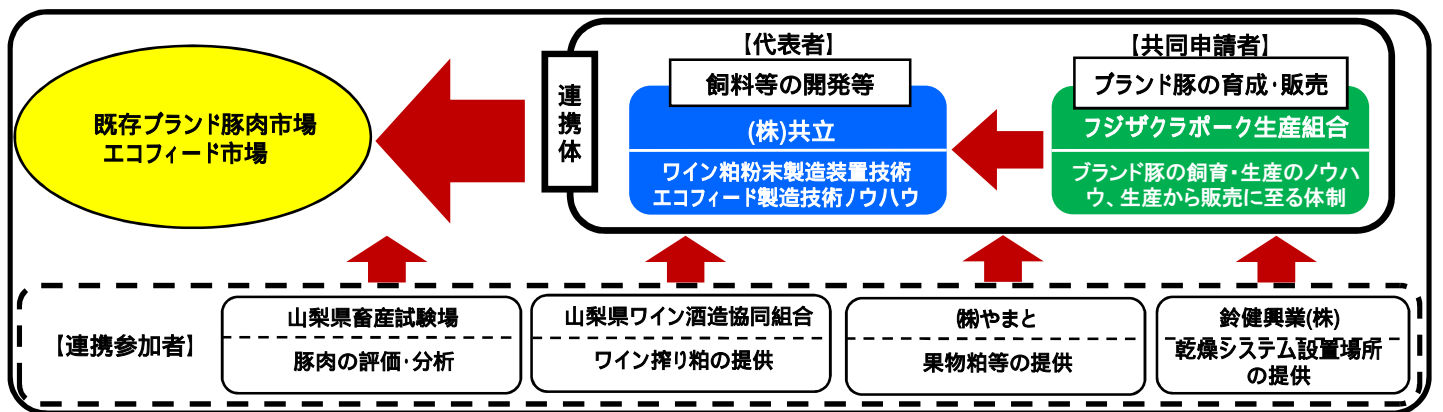
(株)共立は糖分の多いワイン搾り粕から、こげを作らない乾燥システムの開発を行う過程で、ワイン粕粉末等を豚に給与してのフィールドテストデータの入手を必要としていた。フジザクラポーク生産組合は、山梨県のブランド豚『フジザクラポーク』の飼育・生産を行っているが、安全でおいしい豚肉の生産のため、ワイン粕粉末等の安価な飼料を有効利用し、新ブランド豚の育成・販売計画を持っていたことで、両者の連携構想がスタートした。



写真 エコフィード飼料とブランド肉（開発イメージ）

### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

ワイン粕等はビタミンE等の有効成分が含有されているにもかかわらず、乾燥が難しく長期保存ができず、継続的に飼料として利用されていない。そこで(株)共立はワイン粕等乾燥システムの確立と飼料販売を目指すこととした。フジザクラポーク生産組合はワイン粕粉末等の安価なエコフィード飼料を給与し、山梨県産、安全・安心、美味しい『新フジザクラポーク』の育成を行うとともに、販路開拓にも取り組む。



農林漁業者

5年で4.5億円の売上高増加、地域ブランド『新フジザクラポーク』の確立

ビタミンE等を豊富に含むワイン粕粉末等を飼料に添加・給与する事で、豚肉の保存性等を改善し、低コストで地域性豊かな高品質豚肉(『新フジザクラポーク』)を生産することによる売上増・付加価値向上が見込める。

中小企業者

5年で8億円の売上高増加、ワイン粕等乾燥システムの確立

フィールドテストデータの分析により、エコフィード装置の販売やエコフィード飼料販売にとって、大きな営業力になるとともに、中小企業の経営改善に多大な寄与をすることができる。

### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社共立  
TEL：042-770-9407  
E-mail：s.ueno@kyo-ri-tsu.com

所在地：神奈川県相模原市西橋本5-4-21  
FAX：042-770-9408  
ホームページ：http://www.kyo-ri-tsu.com/